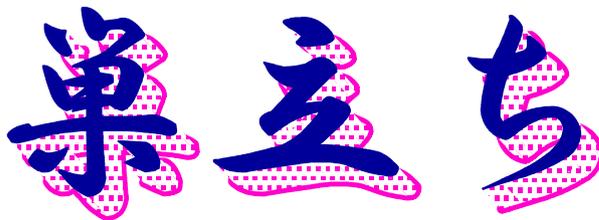


第4号

令和3年

7月19日(月)



加東市立社中学校

生徒指導通信

発行者

村上 大地(生徒指導)

1学期の活躍と成長

—充実した夏休みが2学期につながる—

先日三者面談をおこないました。1学期を振り返り、学校生活での成果や課題について、保護者の方、生徒、担任で情報共有をすることができたのではないのでしょうか。保護者の皆様、ありがとうございました。

さて、夏休みに入ります。皆さんには長い夏休みに次のようなことを頑張ってもらいたいと思います。3年生は学年目標「自分結実～自分の進路を自ら切り拓く 自分づくりに挑戦～」の通り、それぞれがチャレンジしましょう。1、2年生は、部活動と学習の両立をしましょう。また、自分の課題(学習、部活、生活習慣など)をはっきりとさせ、課題を克服するために努力をしましょう。

夏休みは誰にでも平等に与えられた40日程の時間です。その間に上記の事をおこなうためには、「与えられた平等な時間を有効に使うこと」が大切です。時間を有効に使うためには、思い付きで一日を過ごすのではなく、しっかりとした計画が必要です。夏休みの計画を立てる上で気を付けてほしい事を書いておきます。【①余裕を持った計画にする。】夏休みの計画は色々と詰め込みすぎて、実現不可能な計画になってしまいがちです。アクシデントが起きても大きく狂わないように余裕をもった計画を立てましょう。【②継続的に取り組める計画にする。】頑張る日とそうでない日のムラができないように、毎日コンスタントに取り組めるようにしましょう。【③生活リズムを大切にしたい計画にする。】早寝・早起き・朝ご飯を大切にしましょう。メディアアウト(スマホ・ゲーム・テレビに触れない事)の時間を作ることも大切です。しっかりとした計画を立て、実行し、充実した夏休みにしましょう。

ネットのマナーを守ろう ～相手への思いやりを持とう～

1学期にSNSやLINEを使ったトラブルが発生しています。以下、「LINE セーフティーセンター」というLINE社の公式ホームページから、特に重要と思われるものを取り上げました。LINEの利用に限らず、これからの情報化社会を生きる上での様々なマナーが掲載されています。ご家庭でも一度、確認していただければと思います。

他人の悪口を言わない

自分にとっては悪口でないと思っても、相手は悪口として受け取る場合があります。相手への思いやりを持ち、十分に注意を払ってメッセージを送るようにしましょう。

特定の人をグループから強制退出させない

強制退出させられた相手が、仲間外れにされていると思ってしまうかもしれません。強制退出させる前に、相手としっかりコミュニケーションをとってわかり合えるよう努力しましょう。

情報は晒(さら)されるということを理解しよう

自分や友人、家族の情報を安易な気持ちで投稿してしまうと、それを見た相手がインターネットに載せたり他の友人に送ったりして情報が晒される場合があります。

わいせつな写真やトークを投稿しない

写真やトークは、投稿すると相手に情報が残ります。特にわいせつな写真やトークは、送ってしまった後で、トラブルの原因になることがあるので、注意しましょう。

知らない人にあなたの情報を教えない

各種SNSのIDやQRコードなど、友だちとつながるための情報は、電話番号やメールアドレスと同じくらい大切な個人情報です。ふつう、知らない人に気軽に電話番号を教えないと思います。それと同じようにSNSのIDやQRコードは教えないようにしましょう。